

(乙號様式)

自明治何年何月至全何年何月  
内 國 稅  
既 往 年 度 官 損 金 稟 申 書

明治二十年達甲號

○百九

第 何 號

何 郡 (區) 役 所

一用紙常用「フールヌカッフ」  
一年度ニハ所屬元年度ヲ記載スヘシ  
一本表ハ部内取纏ノ調製スヘシ  
凡 例

種 別	財 産 賣 却	
	不 納 金 額	
何 稅 (項)		
何 稅 (目)		
何 年 度		
何郡(區)何村(町)何某分	7	40.0
何郡(區)何村(町)何某分	0	
何 年 度		
何郡(區)何村(町)何某分	0	
何 年 度		
何郡(區)何村(町)何某分	8	50.0
計	10	90.0
何 稅 (項)		
何 稅 (目)		
何 年 度		
何郡(區)何村(町)何某分	8	75.0
何 年 度		
何郡(區)何村(町)何某分	0	
計	8	75.0

ノ上不納金額=充タサル分		財產買受受人 之ナク官沒ノ分		財產之ナク分	
賣却徵收金額	官損金額	官損金額	官損金額	官損金額	官損金額
○	○		5,250	○	○
○	○		4,700	○	○
○	○		2,804	○	○
○	○		12,294	○	○
69,476	48,174		○	○	○
2,800	4,700		○	○	○
○	○		○	○	7,500
2,800	4,700		○	○	7,500

明治二十年一月號

〇五二

明治何年度内國稅ノ内書面之通官損稟申候也

郡(區)長印

明治何年何月何日

岡山縣知事宛

明治何年度  
内國稅  
官損金稟申書

(甲號樣式)

明治二十年達甲號

〇百七十一

第何號  
何郡(區)役所

一用紙常用「フールスカップ」  
一後期ヲ線ノ上處分レタル等ノ如キコトアルトキハ其要領ヲモ記載スヘシ  
一摘要ニハ種目稅目納期不納者人名ノミニテ明瞭セサル處例ヘハ酒造稅第一期不納  
一本表ハ部内取纏ノ調製スヘシ  
凡例

種別	財產賣却 不納金額
何租(項)	
何租(目)	
何年(前後)第何期	
何郡(區)何村(町)何某	
不納ノ分	〇
何租(項)	
何租(目)	
何年(前後)第何期	
何郡(區)何村(町)何某	
不納ノ分	〇
計	〇
何稅(項)	
何稅(目)	
何年(前後)第何期	
何郡(區)何村(町)何某	
不納ノ分	112.65
何稅(項)	
何稅(目)	
何年(前後)第何期	
何郡(區)何村(町)何某	
不納ノ分	7.500
何郡(區)何村(町)何某	
不納ノ分	〇
計	7.500



但現金交附手續ハ第四條ニ同シ

第七條 前條々請求書請取証及里程表等ハ別紙第一号ヨリ第七号マテノ書式ニ據リ認

第八條 証書中金員ノ改描糊貼塗抹ヲ禁ス若シ誤脱等アルトキハ朱字ヲ以テ更正シ之

ニ正當領收人ノ証印ヲ要ス

但金員外ノ誤脱ト雖トモ更正ノモノハ必ス証印スヘシ

第一号 (用紙半紙)

明治何年分手當金請求書

一金何圓

但何月何日ヨリ何日マテ勤日數何日分 但一日金壹圓

右御渡相成度此段請求候也

明治年月日

何郡(區)所得稅調查委員 何 某(印)

岡山縣收稅部徵稅費課御中

第二号 (用紙半紙)

明治何年分手當金請取証

一金何拾何圓

但何月何日ヨリ何日マテ勤日數何日分 但一日金壹圓

右領收候也

明治年月日

何郡(區)所得稅調查委員 何 某(印)

岡山縣收稅部徵稅費課御中

第三号 (用紙半紙)

明治何年何月中所得稅調查ニ付  
何郡何村外何ヶ村出張里程表

何郡所得稅調查委員 氏名印

月日	經過地名及里程	一日幾	宿泊地名	宿泊所
何月何日	自宅出發會場マテ	何里	何村	何所

明治二十年透甲號

百七十三



合金何拾錢  
右正ニ副取候也

明治年月日

何郡何村何番地

何 某 田

岡山縣收稅部徵稅課御中

第七號 (用紙半紙)

用紙代金請求書

一金何拾錢  
一金何拾錢  
合金何拾錢

美濃紙何帖  
但壹帖ニ付金何錢  
中紙何帖  
但壹帖ニ付金何錢

右御渡相成度此段請求候也

明治年月日

何郡(區)所得稅調查委員 何 某 田

岡山縣收稅部徵稅課御中

○達甲第四十三號 八月廿六日

郡區役所

明治十九年(十月)達甲第十貳號郡區書記以下旅費額ノ内郡區書記管内日當ノ金三拾五

錢ニ減當來九月一日ヨリ施行ス

○達甲第四拾四號 九月一日

郡區役所

本年(七月)勅令第貳拾七号陸軍各兵科現役士官補充條例第六條及同月陸軍省々令第拾  
三号陸軍幼年學校條例第八條ニ揭示ノ身分財產等調査ノ規程并證明書々式左ノ通相定  
候條右ニ準據シ調製致スヘシ

身分、財產、教育、性質、及品行證明書調製規程

一 身分、財產、教育、性質、及品行證明書ハ左ノ項目ニ據リ別紙書式ニ準シ調製スヘシ  
二 身分ハ戶長ノ證明書ニ據リ岡山區ハ區長父存亡ヲ並ニ現時戶主ノ身分履歷ヲ記載  
シ然ル後本人ノ身分ヲ記載ス

明治二十年達甲號

百七十五

- 三 財産ハ戸長ノ證明書ニ據リ岡山區ハ區長 父並ニ現時ノ戸主及本人ノ財産ヲ記載ス 若シ父或ハ戸主ノ財産ト本人ノ財産ト合併セル者ハ併セ記スヘシ
- 四 教育ハ本人ノ届出ト其教授セシ教師ノ證明書ニ據テ記載シ且卒業證書アル者ハ其 寫ヲ添フヘシ
- 五 性質ハ父(母)(祖父母)(兄弟)等並ニ戸長 岡山區ハ區長 及教育ヲ受ケシ教師ノ證明 書ニ據テ記載スヘシ
- 六 品行ハ裁判所或警察署ノ證明書等ニカ其父 存亡ヲ 並ニ現時戸主ノ素行ヲ記載シ然 後本人ノ素行ヲ記載ス
- 七 寄留人ニシテ証明ヲ爲レ得サルトキハ前諸項ノ旨趣ニ依リ本籍郡區役所ヘ照會シ テ之ヲスヘシ

(書式)

身分、財産、教育、性質、及品行證明書

一身分

○父

- 一 何府(縣)何族(平民)舊何藩何族(平民)何某現今(元)何省府(縣)等何官委任(列 任)何等
- 一 陸軍何官何某何ノ何年何々出征(征討)ノ役何月何日何處ニ於テ戰死(負傷現今 退職)等

一 現今(元)第何國立銀行頭取(何會社々長)(何會社役人)(農)(工)(商)等

一 右ノ外官職等ノ任免營業等ノ履歷詳細ヲ記スヘシ

○現時ノ戸主

一 父ノ項ニ準メヘシ

但母(祖父母)(兄弟)等タルコトヲ記載スヘシ

○本人



一何府(縣)何族(平民)何學校生徒(何職業)(何官)等

二財產

○父

一動産不動産ノ所有高

一何々ノ所得税金何圓ヲ納ム

一動産不動産ヲ所有セサルモ家計困難ナレ(僅ニ家計ヲ維持ス)

一家計困難(稍々困難ナリ)(甚シク困難ス)

家財ノ所有高或ハ生計上ノ現状ヲ詳細記載スヘシ

○現時ノ戸主

一父ノ項ニ準スヘシ

但母(祖父母)(兄弟)等タルコトヲ記載スヘシ

○本人

一父ノ項ニ準スヘシ

○父本人(現時ノ戸主本人) 此書式ハ父或ハ現時ノ戸主ト本人トノ財産合併セル者ニ適用ス

一父ノ項ニ準スヘシ

三教育

一何年何月何歳ニシテ何府(縣)何郡(區)何小學ヲ入り何年何月何歳ニシテ尋常小學全科卒業

學全科卒業

一何年何月何歳ニシテ何々高等小學ニ入り何年何月何歳ニシテ高等小學全科卒業

一何年何月何歳ニシテ尋常中學ニ入り何年何月何歳ニシテ尋常中學全科卒業

一何年何月何歳ニシテ何年何月ヨリ何年何月マテ何學校(塾)ニ入り教師某ニ就キ

何學マテ學フ

但學科詳細ノ科目又ハ修學セル書名等ヲ記載スヘシ

一何年何月ヨリ何年何月マテ何學研究ノ爲メ何國(外國ヲ云フ)ニ在留

四性質

一 眞良(敬遠)等

五品行

○父

一 裁判所或ハ警察署ノ証明書

(身代限リノ處分ヲ受ケルコトナシ、輕罪以上ノ刑ニ處セラレタルコトナシ、賭博犯ノ處分ヲ受ケタルコトナシ)

一 違警罪又ハ懲戒等ニ依リ罰セラレタルモノノ類

○現將ノ戸主

一 父ノ項ニ準スヘシ

但母(祖父母)(兄弟)等タルコトヲ記載スヘシ

○本人

一 父ノ項ニ準スヘシ

右之通相違無之候也

年號月日

何郡(區)長 姓名 印

○達甲第四拾五號 九月六日

郡區役所

本年(二月)當縣達甲第七號内國稅第一部歲入豫算第四號書式別冊ノ通改定ス

(別冊界之)

○達甲第四拾六號 九月六日

郡區役所

十九年度地方稅收入不足補充ノ爲メ臨時縣會ヲ本月十六日岡山區岡山古京町後樂園假議場ニ於テ開設候ニ付來ル十五日出頭ノ義直ニ縣會議員へ達置候條爲心得此旨相達ス

○達甲第四拾七號 九月廿四日

郡區役所

明治二十年度地方稅中營業稅雜種稅表用紙四部下付候條凡例ニ據リ記入期限無遅滞差出スヘシ

凡 例

- 一 營業稅雜種稅表ハ一ヶ年度ヲ前半年度 (自四月一日) 後半年度 (自十月一日) ノ兩度ニ分ツ
- 一 表面初行明治廿年度ノ下ノ空位ハ前後半年度ノ區別ヲ記入シ尙其下ノ空位ハ郡區名ヲ記入スルモノトス
- 一 稼績ノ區ニハ前期ヨリ稼績ノ人員及稅額ヲ記入スルモノトス
- 一 新規増ノ區ニハ本規中新規營業者ノ人員及稅額ヲ記入スルモノトス
- 一 計ノ區ニハ稼績ト新規増トノ人員及稅額ヲ各合セ記入スルモノトス
- 一 廢業減ノ區ニハ本期中廢業シル人員及稅額ヲ記入スルモノトス
- 一 紺屋職及水車等一ヶ所當リノ稅率ハ實際ニ依ラサレハ豫メ記入シカタキニツキ不動文字ヲ置ス故ニ實際賦課ノ稅率ヲ區分シ記入スルモノトス若賦課ノ區分多數ニシテ表面區畫ニテ足ラサル場合ニ於テハ別紙ヲ綴足シ記入スルモノトス

- 一 紺屋職及水車科目ノ下ノ空蓋ニハ上欄ニ紺屋職ハ蓋瓶數水車ハ臼及器械數等ヲ記入シ下欄ニ其年稅額ヲ記入スルモノトス
  - 一 小計ノ區ニハ其種類毎ノ合計ヲ記入スルモノトス
  - 一 營業稅雜種稅ノ合計ニハ各合計金額而已ヲ記入スルモノトス
  - 一 表末ノ總計金ハ營業稅雜種稅ヲ合セタル金額ヲ記入スルモノトス
  - 一 表面中不用ニ屬スル區ハ斜線ヲ以テ抹殺スルモノトス
  - 一 税金不納公賣區分ノ末官捐ニ歸シタルモノ之レアルト雖トモ稅表面ハ賦課ノ稅額ヲ記入スルモノトス
  - 一 表末餘白ハ年月日郡(區)長氏名捺印收稅長宛ニテ差出スモノトス (別表畧之)
- 通甲第四十八號 十月二十九日 郡 區 役 所
- 陸軍召集條例第六十五條ニ據リ調製スヘキ本年十一月十日ヨリ來二十一年五月九日ニ至ル召集旅費概算表ハ近衛後備軍驅員兵員ヲ本籍所管鎮守ニ召集スルモノトシ其人

員及旅費金ヲ領受後備軍區員兵員ニ合シ調製スヘシ

○達申第四拾九號 十一月七日

郡區役所

租稅計算整理順序左之通相定メ租稅收納報告表ハ明治十九年度分ヨリ其他ハ明治廿年度ヨリ施行ス

但明治十九年二月當縣丁第十四号種租稅表報告表調理順序ノ内租稅表及延納年賦ニ關スル報告ノ項並ニ明治十九年五月丁第五十号達ハ廢止ス

租稅計算整理順序

第一條

租稅計算整理ノ爲メ郡區長ハ左ノ計算表ヲ調製スルモノトス

一 諸稅表

一 租稅收納既未濟報告表

納期ヲ豫定セサルモノ及米商會所稅ヲ除ク

一 租稅收納報告表

第二條

諸稅表(酒稅醬油稅ヲ除ク)ハ會計一周年度ニ屬スル諸稅ヲ每納期又ハ若干月ニ區分シ(區分方ハ期限表ニ載ス)各其期月間ニ賦課シタル諸稅額及ヒ賦課物件ノ員數ヲ掲記シ徵稅ノ實況ヲ表明スルモノトス

第三條

租稅收納既未濟報告表ハ每納期賦課額ニ對スル既未濟金額ヲ掲記シ其納期間實收ノ景況ヲ明瞭ナラシムルモノトス

第四條

租稅收納報告表ハ會計一周年度租稅ノ實收額及徵收未濟ノ金額ヲ掲記シ其年度間實收ノ成績ヲ詳明ナラシムルモノトス

第五條

諸稅表ニ掲クル員數ハ諸稅臺帳ニ基キ租稅收納報告表ニ掲クル員數ハ其徵收實額ニ依

ノ之ヲ調製シ仍ホ歳入諸報告表ニ對シ精査ヲ遂ケ必ラス誤謬脫漏ナキヲ期スヘシ

第六條

租稅決算整理期限(翌年度十一月三十日)ヲ過キ諸稅表ハ編入出ノ税金ヲ發見シタルトキハ其年度ニ於テ追加稅表ヲ調製シ其時々之ヲ送付スヘシ

第七條

諸稅表送付後稅額ニ増減ヲ生シ加除訂正ヲ要スルトキハ最前ノ稅表ニ對シ増減表ヲ調製シ其時々之ヲ送付スヘシ

第八條

諸稅表ハ第一號ヨリ第七號迄租稅收納既未濟報告表ハ第十一號諸稅訂正増減表全追加表ハ第八號ヨリ第十號迄租稅收納報告表ハ第十二號様式ノ通調製シ各期限表ニ照ラシ差立ツヘシ

諸稅表租稅收納既未濟報告表租稅收納報告表調製心得

一 諸稅表租稅收納既未濟報告表租稅收納報告表ノ用紙ハ通常「フールスカズ」ヲ用ル

モノトス

一 諸稅表租稅收納既未濟報告表租稅收納報告表ハ掲ケル員數ハ亞刺比亞數字ヲ以テ記入シ金圓ハ圓錢ノ間ニ畫線ヲ施シ其他物件共三字毎ニ(即チ千位百万位ノ類)「、」點ヲ加フヘシ

但記入スヘキ員數ナキトキハ其空處ニ圈點又ハ斜線ヲ畫シ脱漏ナキヲ表スヘシ

一 諸稅表ハ第一號ヨリ第七號ニ至ル様式ノ如ク其稅目ヲ區別シ各之ヲ一表中ニ併收シ其區別毎ニ更ニ番號ヲ起シ一號ヨリ順次號ヲ逐ヒ 例ヘハ第三號式諸印紙稅ノ如キハ第一號トシ翌年四月十五日ニ差出 其年七月十五日ニ差出スヘキ分チスヘキ分ヲ第四號トナスカ如シ 之ヲ送付スヘシ

但毎年度一回ノ送付ニ止マルモノハ此限ニアラス

一 諸印紙類ノ價格稅ノ艘數菓子車稅等ノ如キ課稅上種別營業人員(烟膏稅ノ如キ)ノ類ハ摘要欄内ヘ記入シ米商會所稅ノ賣買金高其他鑑札枚數等稅額ヲ算出シ得ヘキ員

員及旅費金ヲ鎮後備軍糧員ニ合シ調製スヘシ

○達甲第四拾九號 十一月七日

郡區役所

租稅計算整理順序左之通相定シ租稅收納報告表ハ明治十九年度分ヨリ其他ハ明治廿年度ヨリ施行ス

但明治十九年二月當縣丁第十四号濟租稅表報告表調理順序ノ内租稅表及延納年賦ニ關スル報告ノ項並ニ明治十九年五月丁第五十号達ハ廢止ス

租稅計算整理順序

第一條

租稅計算整理ノ爲メ郡區長ハ左ノ計算表ヲ調製スルモノトス

- 一 諸稅表
- 一 租稅收納既未濟報告表
- 一 租稅收納報告表

納期ヲ豫定セサルモノ及米商會所稅ヲ除ク

第二條

諸稅表(酒稅醬油稅ヲ除ク)ハ會計一周年度ニ屬スル諸稅ヲ每納期又ハ若干月ニ區分シ(區分方ハ期限表ニ載ス)各其期月間ニ賦課シタル諸稅額及ヒ賦課物件ノ員數ヲ掲記シ徵稅ノ實況ヲ表明スルモノトス

第三條

租稅收納既未濟報告表ハ每納期賦課額ニ對スル既未濟金額ヲ掲記シ其納期間實收ノ景況ヲ明瞭ナラシムルモノトス

第四條

租稅收納報告表ハ會計一周年度租稅ノ實收額及徵收未濟ノ金額ヲ掲記シ其年度間實收ノ成績ヲ詳明ナラシムルモノトス

第五條

諸稅表ニ掲クル員數ハ諸稅彙帳ニ基キ租稅收納報告表ニ掲クル員數ハ其徵收實額ニ依

リ之ヲ調製シ仍ホ歳入諸報告表ニ對シ精査ヲ遂ク必ラス誤謬脫漏ナキヲ期スヘシ

第六條

租稅決算整理期限(翌年度十一月三十日)ヲ過キ諸稅表へ編入洩ノ税金ヲ發見シタルトキハ其年度ニ於テ追加稅表ヲ調製シ其時々之ヲ送付スヘシ

第七條

諸稅表送付後稅額ニ増減ヲ生シ加除訂正ヲ要スルトキハ最前ノ稅表ニ對シ増減表ヲ調製シ其時々之ヲ送付スヘシ

第八條

諸稅表ハ第一號ヨリ第七號迄租稅收納既未濟報告表ハ第十一號諸稅訂正増減表全追加表ハ第八號ヨリ第十號迄租稅收納報告表ハ第十二號樣式ノ通調製シ各期限表ニ照ラシ差立ツヘシ

諸稅表租稅收納既未濟報告表租稅收納報告表調製心得

一 諸稅表租稅收納既未濟報告表租稅收納報告表ノ用紙ハ通常「フールスカズ」ヲ用ル

モノトス

一 諸稅表租稅收納既未濟報告表租稅收納報告表へ掲クル員數ハ亞刺比亞數字ヲ以テ記入シ金圓ハ圓錢ノ間ニ畫線ヲ施シ其他物件共三字毎ニ(即チ千位百位ノ類)「」ノ點ヲ加フヘシ

但記入スヘキ員數ナキトキハ其空罫ニ圈點又ハ斜線ヲ畫シ脱漏ナキヲ表スヘシ

一 諸稅表ハ第一號ヨリ第七號ニ至ル樣式ノ如ク其稅目ヲ區別シ各之ヲ一表中ニ併收シ其區別毎ニ更ニ番號ヲ起シ一號ヨリ順次號ヲ逐ヒ例へハ第三號式諸印紙稅ノ如キハ第一號トシ翌年四月十五日ニ差出之ヲ送付スヘシ

スヘキ分ヲ第四號トナスカ如シ

但毎年度一回ノ送付ニ止マルモノハ此限ニアラス

一 諸印紙類ノ價格稅ノ艘數菓子車稅等ノ如キ課稅上種別營業人員(烟草稅ノ如キ)ノ類ハ摘要欄内へ記入シ米商會所稅ノ賣買金高其他鑑札枚數等稅額ヲ算出シ得ヘキ員

數ハ員數欄内へ記入スヘシ

一諸稅表稅收納既未濟報告表稅收納報告表ノ内乘算過不足等ノ如キ稅額ニ差違ヲ生スルモノ其他表中記載ノ員數ニ對シ説明ヲ要スル事項ハ總テ之ヲ備考欄内へ記入スヘシ

所得稅

第一號式

本表摘要欄内へハ所得稅ノ等級及其人員ヲ記入スヘシ

國立銀行稅  
度量衡稅

第二號式

本表摘要欄内へハ銀行名稱及度量衡ノ製作個數ヲ記入スヘシ

員數欄内へハ紙幣下付高及ヒ度量衡ノ原價ヲ記入スヘシ

證券印稅

証券印紙稅  
手形用紙稅

第三號式

訴訟用印紙料

烟草稅  
印稅

賣藥稅

印紙稅

米商會所稅

第四號式

本表摘要欄内へハ會所又ハ取引所ノ名稱ヲ記入シ且株式取引所稅ニ於テハ公債又ハ株式ノ文字ヲ掲テ其員數ヲ區別スヘシ

銃獵免許稅

第五號式

但四月ヨリ五月迄ニ係狀ヲ付與セシモノハ其人員及ヒ前年ノ免許期ニ屬スル事故ヲ備考欄内へ摘記スヘシ

菓子稅

製造營業稅

營業鑑札料

烟草稅

卸賣營業稅

仕入鑑札料

賣藥稅

小賣營業稅

出賣鑑札料

船稅

仲買營業稅

仕入鑑札料

營業鑑札料

營業鑑札料

出賣鑑札料

第六號式



車 稅

牛馬買賣免許稅

菓子稅烟草稅賣藥稅牛馬買賣免許稅ハ本表様式ニ示セル外摘要欄内へ各營業者ノ員數ヲ記入ス(出店又ハ卸小賣等ノ兼業ニ就テハ之ヲ算セス)船稅ニ於テハ其艘數ヲ記入スヘシ

但鑑札料ニ屬スル人員ハ記入スルノ限ニアラス

船稅ノ内日本形商船及遊船ニ屬スル員數欄内ハ延長間數ヲ記入スヘシ

但實際三間未滿ノモノト雖トモ積算上三間ト見做シ其間數ヲ計算スヘシ

菓子營業者ノ内雇人ヲ増加シ増稅ヲ納ムルモノアルトキハ其期ノ稅表(新規ノ者稅)へ編入シ備考欄内へ元雇人何人ノ者此部へ入増稅ヲ納ムル云々ヲ掲記スヘシ

菓子稅

製造稅

第七號式

訂正増減表

第九號式

諸稅(諸印用紙稅ヲ除ク)ノ増減ヲ生シタルトキハ第八號式ニ準シ調製スヘシ其稅目ノ區別ハ本表ノ例ニ依ル

諸(印用)紙稅ノ増減ヲ生シタルトキハ第九號式ニ準シ調製スヘシ

菓子製造稅ニ於テ一月ヨリ三月迄ニ徵收スルモノアルトキハ第八號式ニ準シ之ヲ別表ニ調製スヘシ

本表ノ調製ハ出納閉鎖(翌年度十一月三十日)ヲ限トス故ニ其後ニ於テ發見スル増額ハ整理順序第六條ニ據リ其年度ニ於テ追加稅表へ編入スルモノトス

但訂正増減ノ終期ハ本文ノ如クト雖トモ其會計整理期限(翌年度八月三十一日)ヲ過キ訂正セシ減額ハ之ヲ該年度ヨリ拂戻スコトヲ得ス

追加稅表

第十號式

諸稅(諸印用紙稅ヲ除ク)其稅目ノ區別方ハ本表ノ例ニ據ル

諸印紙稅ノ追加ハ第三號式ニ倣ヒ之ヲ別表ニ調製スヘシ

租稅收納既未清報告表

第二十號式

本表納期迄收納セシモノ、欄内ハ規定ノ納期迄故障無ク納入セシ金額ヲ記入ス  
納期後收納セシモノ欄内ハ納入ノ間期日ヲ過キ或ハ公賣處分ノ指示ヲ出セル後收入  
セシ金額ヲ記入ス

公賣處分ノト收納セシモノ欄内ハ公賣代金ノ内ヨリ收入セシ金額ヲ記入ス  
缺損金ノ欄内ハ公賣代金不納金額ニ充タズ缺損ニ属シタル金額ヲ記入ス

未納ノ欄内ハ失踪逃亡旅行等ニテ公賣處分ヲ決行シ能ハサルモノ及荒地成其他ノ事  
故ニ由リ徴収ヲ延期セシ金額ヲ記入ス  
備考欄内ハ未納ニ歸セン事故ヲ摘記ス

租稅收納報告表

第十二號式

本表ハ租稅各項毎ニ之ヲ別表ニ調製スヘシ

過年度ノ欄内ハ未納帳ニ登記シアル不納者ニ向ヒ本會計年度間ニ徵稅令書ヲ發セ

シ金額ニ限リ記入ス

會計整理期限 翌年 度ヲ過キ發見セル減額ハ本年度實収額ノ内ヨリ拂戻スユト  
八月三十一日

ヲ得ス 過年度支出トシ 故ニ稅額ト實収額ノ間ニ差異ヲ見ルモノ 十一月三十日迄訂正  
ステ別途下戻 増減表ヲ差出シ該年

度稅額ヲ減スルモ八月三十一日ヲ過キタル 備考欄内へ其事由金額ヲ掲記スヘシ  
減額ハ該年度ヨリ拂戻スヲ得サルニ由ル

(別表略之)

○達甲第五拾號 十一月十二日

郡區役所

歸休兵并豫備役後備軍驅員兵員人名要用ニ付充員名簿召集名簿ニ基キ本月十五日現在  
ヲ以別紙雛形ニ照準調製シ來ル三十日限差出スヘシ

何郡(區)

近衛備豫役驅員

歩兵科

何(町)村

曹長 何

某

何年月日 艦員拜命

騎兵科

例前ニ同シ以下各兵科之ニ準ス

計幾人

近衛從備軍艦員

例前ニ同シ

計幾人

近衛歸休兵

步兵

何(町)村

第何年 何

某

第何聯隊第何大隊第何中隊何等卒ノ處  
何年月日徵兵令第十二條ニ據リ歸休

近衛豫備役兵卒

步兵

何(町)村

第何年

何

某

全村

第何年

何

某

何年月日現役滿期ノ處現役中失踪ニ付償勤ノ上何年月日豫備役編入

近衛後備役兵卒

例前ニ同シ

豫備役艦員

例 近衛ニ同シ

○ 後備軍艦員

全 上

第二充員

某鎮臺へ召集ノ部

○ 歸休兵

步兵

例 近衛歸休兵ニ同シ

○ 豫備役

步兵

何(町)村

何年 何

某

何年月日豫備役満期ノ處何年月日ヨリ逃亡中

何(町)村

何年 第何番

何

某

○ 何年月日依願除隊歸休

第一充員

某營所へ召集ノ部

○ 例 第二充員ニ同シ ○ 第一充員ノ内第二充員ノ部ニ記載ノ者ハ省クヘシ

○ 艦重艦卒待命員

○ 概テ豫備役兵卒ニ同シ

記載例

一 雜卒職工ハ五種兵ノ末ニ種類ヲ分テ列記スヘシ ○ 近衛隊屬雜卒ハ近衛豫備役又ハ後備役兵卒ノ末ニ一部ヲ設テ記載スヘシ ○ 艦重艦卒縱列員等ノ如キモ其相當部門五種

兵ノ末ニ列シ繼列ニ要スル者タルコトヲ明カニスヘシ○徵兵令第四十二條但書ニ當ル者ノ如キハ其事山ヲ脇書スヘシト雖モ定例編入ノ者ハ事由記入ヲ要セス滿期定例編入ノ年ニ至リ何等ノ通知モナク事由不明瞭ノモノハ別紙ニ記載シ其旨ヲ摘書スヘシ○一部門毎ニ通計人員ヲ記スヘシ○後備役兵卒ノ記載方ハ後備役兵卒ニ準ス

○達甲第五拾壹號 十一月十五日 郡區役所

本年(七月)當縣達甲第四拾號租稅官損稟申方改定 (原達訂正)

○達甲第五拾貳號 十一月十五日 郡區役所

本年通常縣會本月二十二日開設スルニ付來ル二十一日議員出頭ノ儀直チニ縣會議員ヘ達シタルニ依リ此旨心得ヘシ

○達甲第五拾三號 十二月二日 郡區役所

今般其筋ヨリ照會ノ次第有之各部内書肆營業人ノ數(十二月一日現在)取調來ル十日迄ニ當廳ヘ差出スヘシ

○達甲第五拾四號 十二月八日 郡區役所

公益ノ爲メ金穀物品等寄附セシ者賞與上申書々式左ノ通相定候條今後寄附ニ係ル者其收納ノ當日(年賦又ハ月賦寄附ハ其完納ノ日)ヨリ三十日以内ニ上申スヘシ

但明治十八年五月丁第三拾壹號達廢ス

御賞與方上申

寄附金品		物品價格	金品使用目的	金品收納年月日	本籍	身柄	官位勳爵	氏名
金何程	何々費	何々費	明治何年何月何日	、、、	士族	、、、	何	某
耕(宅)地何程	何所	何所	何月何日	、、、	平民	、、、	、	、
共同	、	、	、	、	全	、	、	、
、	、	、	、	、	士族	、	、	、
、	、	、	、	、	平民	、	、	、

前書ノ通寄附候段奇特ニ付相當御賞與相成度此段上申候也

明治二十年達甲號

○百八十七

年月日

郡(區)長 姓名 印

岡山縣知事姓名殿

凡 例

- 一 勞力ヲ寄附シタルモノハ其延人員ヲ寄附金品ノ欄ニ其貸銀ハ合算シテ物品價格ノ欄ニ記入スヘシ
- 一 物品價格欄ニハ時價相當ノ金額ヲ掲クヘシ
- 一 年賦寄附ハ金品收納年月日ノ欄ニ「年月日(初年)ヨリ年月日(完納)迄年賦」ト記スヘシ月賦寄附亦之ニ準ス
- 一 寄留者ハ其寄留郡區町村名ヲ本籍ノ欄ニ併記スヘシ
- 一 町村又ハ會社銀行等ハ其位置ヲ住所ノ欄ニ其名稱ヲ氏名ノ欄ニ記入スヘシ
- 一 事項煩雜ニシテ一行ニ記載シ盡ス能ハサルモノハ數行ニ記スルモ妨ケナシ

一 重罪ノ刑ニ處セラレタルモノハ其旨欄外上部ニ記載スヘシ

一 一町村内ニ於テ金壹圓未滿ノ寄附ニシテ其費途ノ目的同一ニ出ツルモノアルトキハ其町村限リ取纏メ別途調製スヘシ

一 本表ハ金額壹圓未滿壹圓以上拾圓以上及五百圓以上ノ四種ニ分チ各別ニ調製スヘシ但金壹圓未滿ノ分ハ金員人員共合計ヲ附スヘシ

一 奏任官并從六位以上及勳六等以上ノ者及華族ノ戶主ハ金員ノ多寡拘ハラズ別途一時二人以上アルトキハ別記調製スヘシ

○ 達甲第五拾五號 十二月二十二日 郡 區 役 所

石炭消費高左ノ書式ニ據リ取調以後毎年四月限リ報告スヘシ

自明治何年一月何郡(區)石炭消費高報告書

至同 年十二月 何斤 但和斤

一 鐵道用 何斤 但全上

工場用	何斤	但全上
製鹽用	何斤	但全上
一 船泊用及鐵道用ハ其所有本社所在地ノ郡區役所ニ於テ調査スヘシ		
一 工場用ハ蒸氣器械ヲ使用スルモノ及ヒ瓦葺又ハコークス製造所ニ消費スルモノニ限ルヘシ		

